



PresenterCard

クイックスタートガイド

with TurningPoint / TurningPoint AnyWhere

システム要件

- TurningPoint for PC 4.3.0以上
- TurningPoint AnyWhere for PC3.0.0以上
- TurningPoint AnyWhere Mac 3.0.0以上
- バージョン 4.6以上の RFレシーバー

PresenterCardとは

PresenterCardは、プレゼンテーションスライドの操作やTurningPoint投票の開始/終了といった操作ができるプレゼンター用キーパッドです。8つのボタンが搭載されており、それぞれ下記の操作に対応しています。

ボタン	TurningPoint	TurningPoint AnyWhere
	Start/Stopボタンで、投票を始めたり、締め切ることができます。	Start/Stopボタンで、投票を始めたり、締め切ることができます。
	Backボタンでスライドを戻します。	PowerPoint®やKeynote®といったプレゼンテーションソフトウェアが検地されると、Backボタンはスライドを戻すボタンとしてお使いいただけます。
	Forwardボタンでスライドを進めます。	PowerPoint®やKeynote®といったプレゼンテーションソフトウェアが検地されると、Forwardボタンはスライドを進めるボタンとしてお使いいただけます。
	プログラムボタン1のデフォルト設定は、現在のスライドの再投票です。	プログラムボタン1のデフォルト設定は、グラフ画面（リアルタイム投票結果）の表示/非表示です。
	プログラムボタン2のデフォルト設定は、カウントダウンタイマーの切り替えです。	プログラムボタン2のデフォルト設定は、カウントダウンタイマーの切り替えです。
	プログラムボタン3のデフォルト設定は、レスポンスグリッドの表示/非表示です。	プログラムボタン3のデフォルト設定は、レスポンスグリッドの表示/非表示です。
	Show/Hireボタンは、プレゼンテーションスライドと黒い画面の切り替えボタンとしてご利用いただけます。	Show/Hireボタンは、表示バーの表示/非表示の切り替えにご利用いただけます。
	N/A	N/A

NOTE: PresenterCardのチャンネルは、以下の方法で設定できます。

1. **[Channel]** ボタンを押します。
2. **[Back]** ボタンか **[Forward]** ボタンで、チャンネルを選択します。
3. 使用するチャンネルが表示されたら、**[Channel]** ボタンを押してチャンネルを設定します。

TurningPoint で PresenterCard を使用する

1. TurningPoint 2008 ツールバーの **[ツール]** を選択します。
2. ドロップダウンメニューから **[設定]** を選択します。
3. “TurningPoint –設定” 画面から **[レスポンス デバイス]** を選択します。
4. “**PresenterCard**” セクションまでスクロールダウンします。
5. “**PresenterCard デバイスID**” 横の [なし] をクリックします。
6. PresenterCardのいずれかのボタンを押します。
7. “**PresenterCard ペアリングウィンドウ**” の **[ペア]** ボタンをクリックします。
8. **[完了]** をクリックします。

NOTE: プログラムボタンは、現在のスライドの再投票、カウントダウンタイマー、レスポンスグリッドの表示/非表示、非レスポンスグリッドの表示/非表示、グラフのパーセント/カウント表示の切り替え、表示バーの表示/非表示、匿名での投票集計、接続情報の表示、及び、なし、から設定できます。

1. TurningPoint 2008 ツールバーの **[ツール]** をクリックします。
2. ドロップダウンメニューから **[設定]** を選択します。
3. “TurningPoint –設定” 画面から **[レスポンス デバイス]** を選択します。
4. プログラムボタン1横のドロップダウンメニューをクリックします。
5. プログラムボタン1に割り振るアクションを選択します。
6. 4-5のステップを繰り返し、その他のプログラムボタンのアクションを設定します。



PresenterCard

クイックスタートガイド

with TurningPoint / TurningPoint AnyWhere

TurningPoint AnyWhere for PC で PresenterCard を使用する

1. TurningPoint AnyWhereラウンチパッドから【設定】を選択します。
2. 設定画面から【レスポンス デバイス】を選択します。
3. “PresenterCard” セクションまでスクロールダウンします。
4. “PresenterCardデバイスID” 横の【変更】をクリックします。
5. PresenterCardのいずれかのボタンを押します。
6. “TurningPoint AnyWhere” ウィンドウの【ペア】 ボタンをクリックします。
7. 【完了】をクリックします。

NOTE: プログラムボタンは、グラフ画面（リアルタイム投票結果）の表示／非表示、カウントダウンタイムの切り替え、レスポンスグリッドの表示／非表示、非レスポンスグリッドの表示／非表示、グラフのパーセント／カウント表示の切り替え、プレゼンテーションの表示／非表示、匿名での投票集計、接続情報の表示／非表示、及び、なし、から設定できます。

1. TurningPoint AnyWhereラウンチパッドから【設定】を選択します。
2. 設定画面から【レスポンス デバイス】を選択します。
3. “PresenterCard” セクションまでスクロールダウンします。
4. プログラムボタン1横のドロップダウンメニューをクリックします。
5. プログラムボタン1に割り振るアクションを選択します。
6. 4-5のステップを繰り返し、その他のプログラムボタンのアクションを設定します。

TurningPoint AnyWhere for Mac で PresenterCard を使用する

1. TurningPoint AnyWhereラウンチパッドから【設定】を選択します。
2. 設定画面から【レスポンス デバイス】を選択します。
3. “PresenterCard” セクションまでスクロールダウンします。
4. “PresenterCardデバイスID” 横の【変更】をクリックします。
5. PresenterCardのいずれかのボタンを押します。
6. PresenterCardのペアリングウィンドウで【ペア】 ボタンをクリックします。

NOTE: プログラムボタンは、グラフ画面（リアルタイム投票結果）の表示／非表示、カウントダウンタイムの切り替え、レスポンスグリッドの表示／非表示、非レスポンスグリッドの表示／非表示、グラフのパーセント／カウント表示の切り替え、プレゼンテーションの表示／非表示、匿名での投票集計、接続情報の表示／非表示、及び、なし、から設定できます。

1. TurningPoint AnyWhereラウンチパッドから【設定】を選択します。
2. 設定画面から【レスポンス デバイス】を選択します。
3. “PresenterCard” セクションまでスクロールダウンします。
4. プログラムボタン1横のドロップダウンメニューをクリックします。
5. プログラムボタン1に割り振るアクションを選択します。
6. 4-5のステップを繰り返し、その他のプログラムボタンのアクションを設定します。

お問い合わせ

ご不明な点、ご質問等ございましたら弊社までお気軽にお問い合わせください。

大阪本社 : 06 6484 6183

東京支社 : 03 6206 1172

Email : sales.jp@keepad.com

Website : www.keepad.com/jp

